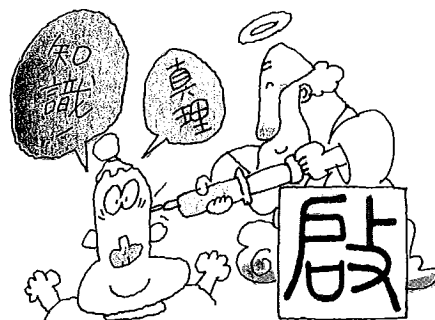


啓

ケイ

11画
ㄣ
ㄣ
ㄣ
ㄣ
啓 啓 啓 啓 啓

なりたち 手(て)で戸(と)をひらく意味の政(ち)と口(く)との会意形声字。口を開いて「物申す」ことを表した字。「申しあげる」こと。また、単に「ひらく」という意味にも用いられる。



いみじゆく

▼申しあげる。

啓上(けいじやう)：申しあげる。(主に手紙に使われる言葉。例)一筆啓上

拜啓(はいけい)：手紙の最初に書く挨拶(あいさつ)の言葉。おじぎをして申しあげます、という意味。謹啓(きんけい)。

▼ひらく。教える。

啓示(けいじ)：教えること。特に神が人の心をひらいて真理をあらわし示すこと。

啓発(けいはつ)：人に新しい知識を教える目を開かせること。

よみかた 啓白(けいはく)・天啓(てんけい)

ミニ知識 啓蒙主義(けいもうしぎ) 18世紀のヨーロッパに起こった合理的な考え方。権威やならわしを破り、人間の解放をめざした。のちのフランス革命などに大きな影響を与えた。

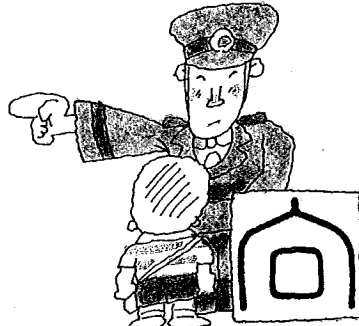
啓向

向

コウ

3画
一
向 向 向

なりたち 家の窓の形を表した字。家の風通しをよくするため、窓は「むかいあい」に設けられるので、「むかいあう」ことを表したものの「むく・むける・むかう」こと。



いみじゆく

▼むく。

向上(じやうじやう)：上に向かって進むこと。良くなること。例)進歩向上

向日(じやうじつ)：太陽の方に向かうこと。例)向日性

向暑(じやうじゆ)：夏の暑さに向かうこと。例)向暑の候、お元気に過ごしてはいかがでしょうか。(手紙によく使われる言い回し)

向学(じやうがく)：学問にはげもうとこころざすこと。例)向学心

▼むき。おもむき。

傾向(けいじやう)：あるむきに傾くこと。全体としてその状態になりそうな気配であること。例)先細りの傾向にある。

趣向(じゆじやう)：おもむきを出すための味のある工夫。例)趣向を凝らした催し。

よみかた 向背(じやうはい)・意向(じやうじやう)・回向(けいじやう)・転向(てんじやう)・動向(どうじやう)・方向(かうじやう)

古

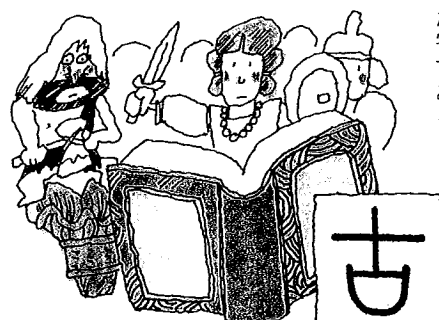
コン

ふるい・ふるす

2年

5画
一
一
古 古 古

なりたち 十(じゆ)と口(く)との会意形声字。十人もの口で語られるような事からは言いふるされたもので「ふるい」という意味を表した字である。



いみじゆく

▼ふるい。

古書(こしょ)：①古本。読み古した本。②昔の書物。

古風(こふう)：今はもうふるびてしまったようなやり方。良い意味にも悪い意味にも使う。

用例 古風な人柄。

▼むかし。

古今(ここん)：昔と今。昔から今までずっと。例)古今東西(「東西」は世界中の意味。)

古典(こてん)：①昔の書物や記録。②昔から多くの人に読みつがれて来た価値のある書物。特に文芸作品について言う。

古来(こらい)：昔からずっと。用例)古来、我が家に伝わって来た家宝。

懐古(くわいこ)：昔を懐かしむこと。例)懐古趣味

よみかた 古希(こき)・古参(こさん)・古跡(こせき)・古墳(こふん)・古文書(こぶんしょ)・古株(こすけ)・考古学(ここうがく)

古故

故

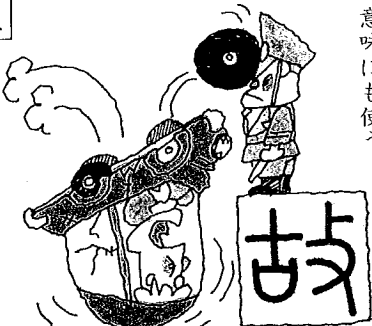
コン

ゆえ

5年

9画
ナ
ナ
古 古 古 古 故

なりたち 手に棒を持った形のと古(こ)との会意形声字。古(こ)は「たいてこわす」ことを表した字。「こわす」こと。また、「こわれる」こと。単に「古い」意味にも使う。



いみじゆく

▼むく。

故郷(こきやう)：生まれ育った所。

故人(こじん)：死んだ(人)。

物故(ぶつこ)：死ぬこと。

▼わざと。

故意(こい)：わざとすること。故買(こばい)：盗品と知りながら買うこと。例)故買品

よみかた 故国(ここく)・何故(なにゆえ)

故障(こじやう)：①機械などがこわれること。②つこうが悪いこと。

③反対すること。

事故(じこ)：間違いか思いがけないことで起きる悪い出来事。

古(こ)：古い。

故事(こじ)：①むかしあった事。②むかしからのいわれ。

温故知新(おんこちしん)：古いことをよく調べ、その中から新しい知識を得ること。

▼古くからのなじみ。

故郷(こきやう)：生まれ育った所。

故人(こじん)：死んだ(人)。

物故(ぶつこ)：死ぬこと。

▼わざと。

故意(こい)：わざとすること。故買(こばい)：盗品と知りながら買うこと。例)故買品

よみかた 故国(ここく)・何故(なにゆえ)

故障(こじやう)：①機械などがこわれること。②つこうが悪いこと。

事故(じこ)：間違いか思いがけないことで起きる悪い出来事。